



2021年10月26日

各位

会社名 SMK株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池田 靖光
 (コード番号 6798 東証第1部)
 問合せ先 常務執行役員 大垣 幸平
 (TEL. 03-3785-1111)

第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年4月27日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,600	百万円 0	百万円 200	百万円 100	円 銭 15.54
今回実績(B)	23,465	411	1,226	979	152.38
増減額(B-A)	△134	411	1,026	879	
増減率(%)	△0.6	—	513.4	879.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	22,906	452	626	583	90.60

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 48,500	百万円 500	百万円 1,000	百万円 700	円 銭 108.76
今回修正予想(B)	48,500	1,000	2,100	1,500	237.73
増減額(B-A)	—	500	1,100	800	
増減率(%)	—	100.0	110.0	114.3	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	48,560	1,070	2,601	1,917	297.92

3. 差異及び修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は2021年4月27日公表の前回予想並みとなりました。営業利益は、プロダクトミックスの影響及び労務費、経費の抑制により、前回予想を上回りました。経常利益は、営業利益の増加に加えて、為替相場が想定より円安に推移し為替差益を計上したことにより、前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益と経常利益の増加により前回予想を上回りました。

通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の実績、及び第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境を考慮して、前回公表した業績予想を上方修正いたします。

なお、業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートは、1米ドル110円を想定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであって、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があることをご承知おきください。

以 上